

---

**NEWS RELEASE**

---

---

## デジタルガレージグループのMidtrans社、 インドネシア配車サービス最大手GO-JEKグループの傘下に

---

株式会社デジタルガレージ（東証一部 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役 兼 社長執行役員グループCEO：林 郁、以下：DG）の全額出資子会社 econtext ASIA Limited（本社：香港、Chairman：林 郁、以下：econtext ASIA）が出資するインドネシアでオンライン決済事業を展開する PT. Midtrans（本社：インドネシア・ジャカルタ、CEO：Ryu Kawano Suliawan、以下：Midtrans 社）が、インドネシア配車サービス最大手 GO-JEK Group（本社：インドネシア・ジャカルタ、CEO：Nadiem Makarim、以下：GO-JEK グループ）の傘下に入ることを決定しました。

インドネシアは2.5億人と世界第4位の人口規模（2016年）を持ち、eコマースをはじめとするインターネット市場もASEAN諸国の中でも急成長を続けています。DGグループは、2012年よりインドネシアでオンライン決済事業を展開するMidtrans社に出資し、日本国内で培ってきた決済テクノロジーを基盤とした技術支援など、筆頭株主として日本とインドネシア双方での事業連携を図ってきました。DGが出資した後、Midtrans社はインドネシアのEC決済市場で約75%のシェアを獲得するまでに成長しています。今回、Midtrans社はGO-JEKグループ傘下に入り、オンライン決済事業の成長を更に加速させます。

GO-JEKグループは、2010年にバイクタクシーの配車アプリからビジネスを開始しました。スマートフォンの急速な普及と専用アプリのダウンロードのみで利用できる手軽さから、GO-JEKグループのスマートフォンアプリは、今では食料品の購入、料理の出前、映画チケットの予約、荷物の配達など十数種類の機能を集約した、ジャカルタで生活する人々に欠かせないライフスタイルプラットフォームに成長しています。DGグループは、GO-JEKグループが目指す生活に根差したさまざまなサービスプラットフォームの更なる拡充の支援も検討していきます。



【参考URL：GO-JEKグループの発表】

<https://www.go-jek.com/blog/go-jek-cementing-its-leadership-in-indonesias-fast-growing-payments-market/>